

教 育 委 員 会 定 例 会

1 開 会

2 報 告

報告第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

3 議 案

議案第44号 日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を
改正する規則の制定について

4 その他

- (1) 令和6年第4回市議会定例会について
- (2) 令和7年度日立市奨学生の選定状況について
- (3) 令和6年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について
- (4) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について
- (5) 部活動地域移行の進捗状況について
- (6) ひたちシーサイドマラソン2024の結果について
- (7) 第4回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

5 次回の教育委員会の日程について

令和7年1月23日（木） 午後1時30分から
日立市役所 304・305号会議室

6 閉 会

教育委員会11月定例会の会議録について

教育委員会11月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和6年12月26日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

教育委員会会議録（11月定例会）

<u>日 時</u>	令和6年11月28日（木） 午後2時30分から午後2時50分まで
<u>場 所</u>	日立市役所 304・305号会議室
<u>出席委員</u>	教育長 折笠 修平 教育長職務代理者 中村 雅利 委 員 朝日 華子 委 員 上村 由美 委 員 小野 智久
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 宮内 雅弘 理事 窪田 康德 総務課長 作山 直弘 総務課課長 高橋美奈子 学校施設課長 高瀬 稔 学務課長 北見 裕 学務課課長 富岡 道雄 学校再編課長 酒地 康彦 学校再編課課長 鈴木 康世 生涯学習課長 齋藤 広美 スポーツ振興課長 玉置 伸一 スポーツ振興課課長 市原 慎也 指導課長 青木 房子 指導課課長 佐川 正城 記念図書館長 鈴木 弘嗣 郷土博物館長 島崎 信彦 北部学校給食共同調理場長 根田 容子 教育研究所長 諸橋 正和 総務課課長補佐（兼）庶務係長 塙 智光 総務課課長補佐（兼）計画財務係長 西野 晃平 総務課係長 澤田 貴子 総務課主事 上遠野 宰

議 事

報 告

報告第11号 教育委員会10月定例会の会議録について

議 案

議案第41号 令和6年度教育委員会12月補正予算の提案について

議案第42号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

議案第43号 運動公園野球場等再整備事業多目的広場等整備工事の請負契約の締結
について

その他

- (1) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第6弾）の実施結果について
- (2) 市内高等学校のスポーツ全国大会の出場について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会11月定例会を開会します。

 本日は、傍聴者はありません。

2 報 告

報 告 第 1 1 号

教育委員会10月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第11号について、御意見等はございませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 4 1 号

令和6年度教育委員会12月補正予算の提案について

教 育 長 続いて、議事に移ります。

 議案第41号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 12月補正予算額です。

 1番、歳入歳出予算です。

 補正額65万9千円を増額し、補正後の額を22億3,885万7千円とするものです。

 歳出につきましては、補正額2,640万6千円を増額し、補正後の額を85億6,497万3千円とするものです。

 12月補正予算の内訳です。

 1番、歳入歳出予算です。

 減額補正する事業の多くが、契約差金、並びに不用額の整理によるものとなりますので、それ以外の事業について御説明します。

 N○6、医療的ケア支援事業費、45万9千円を増額は、学校内において医療的ケアを実施する職員が、産前産後休暇を取得することから、代替職員に係る報酬等の増額です。

 N○16、北部調理場学校給食費、614万3千円とN○17、南高野調理場学校給食費、587万6千円を増額は、いずれも米飯の価格改定に伴う賄材料費の増額でございます。

№18、南高野調理場施設整備事業費、2,352万9千円の増額は、空調設備や調理器具の故障等に伴う改修を進めるものです。

2番、繰越明許費です。

先ほどの№18の南高野調理場施設整備事業費のうち、空調設備改修工事は、年度内の完了が見込めないことから、全額を令和7年度に繰り越すものです。

教 育 長 それでは、議案第41号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第41号については、原案可決と決しました。

議 案 第 4 2 号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

教 育 長 次に、議案第42号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 損害賠償の額を定めるに当たり、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、11月12日付けで専決処分をしたものです。

内容は、本年8月23日午前10時頃、塙山小学校敷地内におきまして、塙山小学校の職員が、草刈り機による敷地内の除草作業中に小石を跳ね上げ、市民所有の自動車に物損を与えたため、この損害に対する賠償の額を25万2,010円と定めたものです。

除草作業を行っていた場所から当該車両までは、直線距離で約10メートルほど離れ、また、高低差が約3メートルほどあったことから、用務員が十分な距離を確保していると判断してしまったことが原因でございます。

これまで、用務員に対し、刈払い機の操作研修を行っておりますが、今回の事故は、職員の危機管理意識が十分ではなかったことが原因であります。

刈払機を用いた除草作業時の留意点を改めて確認してから作業を実施するよう、各学校に通知をいたしております。

引き続き、用務員には常に小石が飛ぶ可能性があるということを念頭に、周囲の安全には細心の注意を払って作業を進めるよう、各用務員に対して、重ねて指導してまいりますので、御理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

この度は、誠に申し訳ございませんでした。

委員 このような事故は良く起こることだと思いますので、十分に注意を払わないといけないと思います。

また、他の事故も起こらないように担当課を中心に気を付けていただきたいと思っております。

教育長 それでは、議案第42号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第42号については、原案可決と決しました。

議案第43号 運動公園野球場等再整備事業多目的広場等整備工事の請負契約の締結について

スポーツ振興課長 運動公園野球場等再整備事業多目的広場等整備工事の請負契約を締結するに当たり、予定価格が1億5,000万円以上であるため、議会の議決を求めるものです。

1番、工事の名称は、運動公園野球場等再整備事業多目的広場等整備工事です。

2番、工事の場所は、日立市中成沢町4丁目地内です。

3番、工事の概要は、整備面積12,600㎡、擁壁工一式、排水工一式、舗装工一式、縁石工一式、植栽工一式、柵・門扉工一式、電気設備工事一式、機械設備工事一式です。

4番、契約金額は、4億5,980万円です。

5番、契約の相手方は、日立土木・多賀土木・茨城日鉱特定建設工事共同企業体です。

6番、完成の期限は、令和8年6月26日です。

7番、契約の方法は、一般競争入札です。

教育長 それでは、議案第43号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第43号については、原案可決と決しました。

(1) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第6弾）の実施結果について

教 育 長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 1番、事業概要でございます。
今回で6回目となる本事業は、健康増進を図るため、ラジオ体操を25日間取り組んだ方へ、カードと引き換えに啓発品を配布したものでございます。
また、今回は、Wチャンスといたしまして、常陸牛切り落とし、ひたち舞（米）、水産加工品を、25日間取り組んだ方全員の中から抽選で、各品5人、計15人に希望の品を発送いたしました。
体操実施期間は、夏休み期間中の44日間、啓発品交換期間は、9月2日からの12日間で実施をいたしました。
なお、今回からラジオ体操の取組日数につきましては、これまでの20日間から25日間に変更いたしました。
2番、事業結果です。
今回は、合計12,317人の方に参加をいただきました。
参加者の年齢別割合と啓発品の交換状況でございますが、70代の方の割合が最も多い結果でございました。
啓発品の交換希望が最も多かったのは、前回同様45リットルのゴミ処理袋でした。
今回の事業結果を踏まえながら、今後ともラジオ体操の普及促進に取り組んでまいります。

(2) 市内高等学校のスポーツ全国大会の出場について

教 育 長 次に、その他(2)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 1番、茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部女子が、全国高等学校駅伝競走大会に5年連続27度目の出場を果たしました。
期日は、12月22日日曜日、午前10時20分スタートです。
場所は、たけびしスタジアム京都付設駅伝コースです。
出場校につきましては、一覧表を添付しておりますので、後ほど御参照ください。
2番、明秀学園日立高等学校サッカー部男子が、県予選の決勝戦で鹿島学園を2対0で下し、2年連続6度目の全国高校サッカー選手権の全国大会の切符を手に入れました。
1回戦は12月31日火曜日、神奈川県のカニパツ三ツ沢球技場で、和歌山県代表の近畿大学附属和歌山高等学校と対戦いたし

ます。

組み合わせ表については、別添のとおりとなっております。

(3) その他

教 育 長 そのほか、案件はありますか。

記念図書館長 クリスマス親子映画会withひたちシネマスペシャルについて御説明をいたします。

12月21日土曜日にミニオンズフィーバーを上映いたします。

会場は、多賀市民会館ホールになります。

ミニオンズフィーバーは、アメリカの3Dコンピューターアニメーション映画で、怪盗グルーシリーズのスピンオフ作品として2019年に公開された映画ミニオンズの続編に当たるものでございます。

親子で気軽に楽しんで鑑賞していただくことができるクリスマス親子映画会らしい作品ではないかと感じております。

申し込みは、11月9日から開始しておりまして、現在402人の予約が入っており、収容人数の8割が埋っている状況です。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いいたします。

総 務 課 長 令和6年12月26日(木)午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会11月定例会を終了いたします。

以 上

日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する
規則の制定について

日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則を別紙の
とおり制定するものとする。

令和6年12月26日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

中学校の統合に伴い新たな学区を定めるため、本規則を制定するもの
であります。

日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則

日立市児童生徒等の就学に関する規則（昭和44年教委規則第18号）の一部を次のように改正する。

別表中

「

助川	会瀬小学校の学区 助川小学校の学区（ただし、平沢中学校の学区を除く。）
平沢	仲町小学校の学区（ただし、駒王中学校の学区を除く。） 助川小学校の学区（ただし、助川町三丁目（1番を除く。）、四丁目1番1号～15号、2番～9番、11番～16番4号、17番（30号以降を除く。）、住居表示実施地区以外の助川町（山根、腰の塚）、高鈴町一丁目、二丁目、五丁目2番のみ）
駒王	宮田小学校の学区（ただし、東滑川町一丁目4番～36番、二丁目1番～5番、9番～20番を除く。） 中小路小学校の学区 仲町小学校の学区（ただし、宮田町一本杉、御沢劇場裏、大角矢、石灰山、稲荷橋、変電所裏、熊の沢、不動滝、掛橋本部下、入四間町、木の根坂、緑ヶ丘、牧場ヶ丘、藤見沢、向陽台のみ）

を

」

「

助川	会瀬小学校の学区 助川小学校の学区
駒王	宮田小学校の学区（ただし、東滑川町一丁目4番～36番、二丁目1番～5番、9番～20番を除く。） 中小路小学校の学区 仲町小学校の学区

に、

」

「

久慈	久慈小学校の学区 坂本東小学校の学区（ただし、久慈町五丁目1番～3番、6番（1号～10号）、7番（1号～7号、20号～27号）、8番～26番、28番～44番（1号～5号を除く。）、45番、神田町、下土木内町、留町のみ）
坂本	坂本東小学校の学区（ただし、久慈町五丁目4番～6番（11号～22号）、7番（8号～19号）、27番、46番～48番、52番、六丁目29番（4号～8号）、36番、37番、七丁目1番（1号、6号～8号）、5番（3号～6号）、大和田町一丁目、住居表示実施地区以外の大和田町、石名坂町一丁目1番（5号、30号以降を除く。）、2番～53番、二丁目、住居表示実施地区以外の石名坂町、茂宮町、南高野町一丁目、二丁目1番～9番（3号～8号）、10番～23番、三丁目1番～4番（13号）、5番～22番のみ）

を

」

「

松風	久慈小学校の学区 坂本東小学校の学区
----	-----------------------

に、

」

改める。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

日立市児童生徒等の就学に関する規則（昭和44年教育委員会規則第18号）新旧対照表

新		旧	
<p>○日立市児童生徒等の就学に関する規則</p> <p>昭和44年11月29日 教委規則第18号</p> <p>別表第2（第4条関係）</p>		<p>○日立市児童生徒等の就学に関する規則</p> <p>昭和44年11月29日 教委規則第18号</p> <p>別表第2（第4条関係）</p>	
中学校	通学区域	中学校	通学区域
助川	会瀬小学校の学区 助川小学校の学区_____	助川	会瀬小学校の学区 助川小学校の学区（ただし、平沢中学校の学区を除く。）
【削除】	【削除】	平沢	仲町小学校の学区（ただし、駒王中学校の学区を除く。） 助川小学校の学区（ただし、助川町三丁目（1番を除く。）、四丁目1番1号～15号、2番～9番、11番～16番4号、17番（30号以降を除く。）、住居表示実施地区以外の助川町（山根、腰の塚）、高鈴町一丁目、二丁目、五丁目2番のみ）
駒王	宮田小学校の学区（ただし、東滑川町一丁目4番～36番、二丁目1番～5番、9番～20番を除く。） 中小路小学校の学区 仲町小学校の学区_____	駒王	宮田小学校の学区（ただし、東滑川町一丁目4番～36番、二丁目1番～5番、9番～20番を除く。） 中小路小学校の学区 仲町小学校の学区（ただし、宮田町一本杉、御沢劇場裏、大角矢、石灰山、稲荷橋、変電所裏、熊の沢、不動滝、掛橋本部下、入四間町、木の根坂、緑ヶ丘、牧場ヶ丘、藤見沢、向陽台のみ）
(略)	(略)	(略)	(略)
松風	久慈小学校の学区 坂本東小学校の学区_____	久慈	久慈小学校の学区 坂本東小学校の学区（ただし、久慈町五丁目1番～3番、6番（1号～10号）、7番（1号～7号、20号～27号）、8番～26番、28番～44番（1号～5号を除く。）、45番、神田町、下土木内町、留町のみ）
【削除】	【削除】	坂本	坂本東小学校の学区（ただし、久慈町五丁目4番～6番（11号～22号）、7番（8号～19号）、27

番、46番～48番、52番、六丁目29番（4号～8号）、36番、37番、七丁目1番（1号、6号～8号）、5番（3号～6号）、大和田町一丁目、住居表示実施地区以外の大和田町、石名坂町一丁目1番（5号、30号以降を除く。）、2番～53番、二丁目、住居表示実施地区以外石名坂町、茂宮町、南高野町一丁目、二丁目1番～9番（3号～8号）、10番～23番、三丁目1番～4番（13号）、5番～22番のみ)

(1) 令和6年第4回市議会定例会について

1 会期

令和6年12月5日（木）から12月19日（木）まで【15日間】

2 主な質問及び答弁の概要

(1) 一般質問

照山 晃央 議員（日立市政クラブ）

○生涯学習の場としての暇修館の活用について

【活用状況について】

教育部長 暇修館の活用状況は、年間200人程度の施設見学者のほか、生涯学習の分野では茶道や華道の自主サークルが月2、3回程度、健康の分野でもシルバーリハビリ体操を月1回など、市民団体が定期的に利用している。

また、地域住民が主体となって実施する大久保学区コミュニティの魅力再発見ウォークの拠点としての活用や、子どもたちを含めた地域の交流イベントなどに利用されている。

【今後の方向性について】

教育部長 暇修館をはじめとする市内の文化財の計画的な保存・活用を促進するため、令和3年に策定した「日立市文化財保存活用地域計画」では、複数の文化財をめぐる6つの「文化財回廊」という周遊コースの一つとして、暇修館を中心的な拠点施設とするコースが位置づけられている。

また、地域の方々により守られている、大久保鹿嶋神社流鏝馬の後継者育成を目的とした「子ども流鏝馬」や、大窪城跡周辺の案内看板等の設置などについて補助を行い、文化財の保存・活用に係る活動を支援している。

今後も、地域の方々を中心となって活動できるように協働して、郷土愛の醸成、伝統文化を継承する人材育成や、幅広い世代の交流に寄与する活

動を支援するとともに、新たな生涯学習活動が展開できる環境のあり方についても検討していく。

添田 絹代 議員（公明党）

○小中学校における障害のある児童生徒への対応について

【医療的ケア・肢体不自由等の障害のある児童生徒の校外学習について】

ア 校外学習時の学校対応の現状について

教育部長 一人一人の障害の状況に適した教育を実施する上で必要となる設備や、知識・経験が豊富な教職員が多く配置されている特別支援学校が適していると判断された場合、教育委員会は、就学先として特別支援学校を案内している。

本人や保護者の意向により、一般の学校への通学を希望する場合は、教職員が常に付添うことができない状況もあることから、子どもの安全を最優先に考え、保護者の御理解を頂いて、介助等の協力を求める場面もあるのが現状である。

社会科見学等で教職員や生活指導員では対応が困難な場合に保護者の付添いをお願いしているが、医療的ケアなどの専門的な対応が必要ないことや、教職員や生活指導員が対応可能と学校が判断できる児童生徒に対しては、安全を考慮した上で、保護者の付添いなしに参加ができています。

イ 校外学習時に民間事業所のサポートスタッフが同行することについて

教育部長 保護者が同行できない場合や教職員等では対応困難な場合は、民間のサポートスタッフの同行は可能である。

今後も、保護者が同行できない場合等については、民間のサポートスタッフの同行が可能である旨を積極的に伝え、支援体制が整わないことで校外学習の参加を見送ることがないよう、保護者と話し合いながら対応していく。

ウ サポートスタッフの費用補助について

教育部長 対応の内容によっては、費用が高額となる場合もあり、保護者にとって大きな負担となることが考えられるため、費用に対する補助について、国・県・他の自治体の動向を踏まえながら、障害のある児童生徒の校外学習に係る保護者の負担軽減について調査検討していく。

併せて、保護者の経済的な負担なく参加できるよう、市の事業である学校看護員や訪問看護事業所から派遣を受ける訪問看護サービスで対応が可能かどうかなどについて、検討を進める。

下山田 幹子 議員（公明党）

○犯罪被害から市民を守るための対策について

【児童生徒が闇バイト等の犯罪に巻き込まれないための教育について】

教育部長 各学校における情報モラル教育については、社会科や道徳など各教科の授業で、小学校低学年から中学校に至るまで、発達段階や教科の特性等に合わせて指導を行っている。

道徳教育においては、有害情報の氾濫などの、いわゆる情報化の負の部分への対応として、小中学校ともに情報モラルの指導が盛り込まれ、各学年の教科書で取り扱っており、パソコンやスマートフォン等の安全な利活用について、茨城県警察本部作成の動画やチラシ等の資料を用いて学級活動等で指導を行っている。

また、保護者面談や授業参観等の機会を捉え、トラブルの未然防止に向け情報モラルの「家庭におけるルールづくり」について話題にし、保護者への啓発を行っている。

今後も保護者や警察等の関係機関と連携しながら、児童生徒が闇バイト等の犯罪に巻き込まれないよう、情報モラル教育を中心としたパソコンやスマートフォン等の安全な利活用についての指導、啓発に取り組ん

でいく。

石川 香 議員（アクティブひたち）

○公立小中学校の校則の見直しについて

【公立小中学校における校則の見直し】

教育部長 校則の見直しについては、個性を否定するような過度な統一性を求めないことや、様々な性の在り方を尊重していくことなどの社会の変化を踏まえて、その意義を適切に説明できないような校則は、改めて学校の教育目的に照らし、各学校において見直しを行っている。

本市におきましては、令和5年の調査において、市内の全ての小中学校が校則の見直しを行っていることを確認している。

【校則の中に含まれる合理的でない部分の見直し】

教育部長 児童生徒が身に付けるべき学習上、生活上の決まりとして定められている校則は、各学校が教育基本法等に沿って教育目標を実現するため、社会通念に照らして合理的と認められる範囲で、最終的には校長によって制定されるものである。

校則の見直しは、学校や地域の状況、社会の変化等を踏まえて、その意義を適切に説明できないようなものについては、適宜見直さなければならない。

本市の小中学校においても、この考え方に則り、児童生徒が、学級活動や生徒総会において、校則で変更してほしいこと、見直してほしいことを議論することで、児童生徒の意見を取り入れて校則の見直しを実践しているところである。

【校則について子どもの人権に配慮した見直し】

教育部長 国連の子どもの権利条約の基本理念に挙げられている「子どもの最善の利

益」は、学校においては、「その子どもにとって最もよいことは何か」について配慮することと認識している。校則を見直す際には、子どもの人権について配慮する必要があると考えている。

校則で持ち物や服装に一定の基準を設ける目的は、極端に高額な物や華美な物を身に付けることで、児童生徒間の格差、ひいては、差別やいじめにつながらないように配慮し、落ち着いた学習環境を確保することである。

学校では校則を守れない児童生徒に対して、児童生徒が抱える背景や個別の事象を把握しつつ、単なる指導に留まることなく、気づきを促す指導について学校と教育委員会が共通理解を図っている。

【児童生徒主体のゼロベースでの校則の見直し】

教育部長 校則は、児童生徒の健やかな成長を願い、各学校が教育基本法等に沿って教育目標の実現という観点から校長が定めるものである。

しかし、校則の見直しの過程において、児童生徒が関わることは、校則の本来の意義を理解し、自ら守ろうとする意識の醸成につながると捉えており、児童生徒自身が自分の行動に責任を感じることでできる貴重な機会と考えている。

児童生徒一人一人の能力や自主性を伸ばすものとなるように配慮しつつ、児童生徒の意見を取り入れながら、校則の見直しに当たるよう各学校に引き続き周知する。

【教育委員会におけるガイドラインの作成】

教育部長 見直しのガイドライン、指針については、国からの通知を改めて教育委員会から各学校に周知するとともに、「合理的でないもの」、「子どもの人権に関すること」、「児童生徒を主体とした改定」といった視点も考慮し、校則の見直しの方法や手順、視点を明確にして、教育委員会から、学校長会や教員研修会等の機会を捉えて伝えていく。

【今年度中の公立小中学校における学校ホームページでの校則の公開】

教育部長 ホームページへの校則の掲載については、児童生徒や保護者等の意見を踏まえながら学校長が決定しているが、最近の事例で、ネット上に公開することで、校則を守れていなかった児童生徒が、無関係の第三者から過度な叱責を受けてしまうことがあり、児童生徒の安全を守るという観点から慎重となる現状がある。

県内の小中学校のホームページでの公開状況は、令和5年に行われた県の調査において、小学校22.6%、中学校16.3%にとどまっており、公開について慎重になっている状況がうかがわれる。

ホームページへの掲載については、児童生徒だけでなく、保護者や新入生を含む全ての関係者が同じ情報を共有できるという利点もあるため、公開についてPTAや学校長会等との協議を重ねていく。

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

○小中学校の統廃合について

【「久慈中」校名存続への署名活動等の経過と見解】

教育部長 令和3年2月に策定した日立市立学校再編計画では、学校規模に関わらず、対等な統合を前提としており、学校名などの統合に必要な事項については、学校・保護者・地域の代表で組織される統合準備委員会で協議することとしている。

統合校の名称は、統合準備委員会において公募方法の協議から最終選定まで、長期間に渡る合計13回の会議において熱心な議論を行い、委員会の総意として松風中学校を選んだ経緯がある。

選定された名称は、統合準備委員会の委員長から教育長に提出され、教育委員会では提出された名称を統合後の学校名として議決し、さらに、市議会

での審議の上、議決により正式に決定されており、慎重かつ十分な議論を経ているものと認識している。

【これからの統廃合の進め方】

教育部長 統合に向けた理解を深めるためには、統合準備委員会で協議している内容を丁寧に周知していくことが大切である。

今後は、広報の在り方を工夫し、丁寧に分かり易い情報の発信に努めるとともに、子どもたちや保護者、学校を支えてくださる地域の皆様の理解を図りながら、学校再編を進めていく。

○ひたちシーサイドマラソン2024について

【全体の概要及び課題と成果】

教育部長 本市で初のフルマラソン大会となる「ひたちシーサイドマラソン」は、秋冬最大のスポーツイベントとして、新たな賑わいの創出や交流人口の拡大など、スポーツを活用したまちづくりを推進するため、市長を会長にコミュニティ推進会や日立商工会議所、茨城陸上競技協会などの関係機関団体で構成する実行委員会を設立し準備を進めてきた。

本大会の最終エントリー者数は4,877人で、当日の出走者が4,396人、完走者が3,671人となり、完走率は83.5%となった。

課題と成果については、事前の気象予報を受け、給水資材を増量したが、給水所では水や紙コップが不足し、十分に補給ができない参加者が発生したことから、給水資材の準備等について、今後、検証する必要がある。

そうした中で、約400万人の登録会員を擁する国内最大のポータルサイト「ランネット」に参加者が投稿する大会レポートでは、ボランティアや市民の沿道応援、地元の食の提供などホスピタリティに関する高評価を得ている。

これは、コミュニティをはじめ、企業・団体や公募により予想以上のボラ

ンティア参加を得られたことに加え、沿道応援にも多くの市民の方々が参加し盛り上げていただいたことなど、市民と一体となった「ひたちらしい」大会につながったことが大きな成果の一つであったと捉えている。

【次年度に向けて】

教育部長 次回に向けて、参加者や実際に現場で従事いただいたボランティアをはじめ関係者からの意見が大変重要となる。

ひたちシーサイドマラソンを安全安心に、かつ円滑に運営するために関係機関団体と連携を緊密に図りながら、大会の参加者や従事者をはじめ、市民に愛され、大切にされるスポーツイベントとしての定着を図り、引き続き「スポーツを活用したまちづくり」の推進に努めていく。

3 教育福祉委員会

<議案>

- (1) 議案第67号 令和6年度日立市一般会計補正予算（第4号）中
歳出 第10款 教育費の所管部分
- (2) 報告第79号 運動公園野球場等再整備事業多目的広場等整備工事の請負契約の締結について

以 上

(2) 令和7年度日立市奨学生の選定状況について

1 概要

- (1) 経済的な理由によって修学が困難な若者の進学を支援するため、令和7年4月進学予定者を対象に、日立市奨学生の応募受付、選定作業を行ってきた。
- (2) 本年8月、選考委員会による審議の結果、応募者50人全員が選考基準を満たしており、今後の「進学先決定」を条件に全員を選定することとした。
- (3) 11月に、市奨学金の利用意向調査を行ったところ、3人が利用意向を取り下げたため、選定人数は47人となった。

2 募集及び選定の状況

区分	募集人数	応募人数	選定人数 (11月末現在)	備考
高等学校奨学生	6人程度	0人	0人	
大学奨学生	45人程度	50人	47人	取下げ3人
計	51人程度	50人	47人	

3 選定の経過等

時期	実施内容
令和6年5月	募集案内
5～7月	応募受付（5月24日～7月11日）
8月	書類審査、個別面接 選考委員会（8月19日）
9月	奨学生応募者への選定通知
11月	市奨学金の利用意向調査
随時	奨学生選定者から市へ進学先決定を証明する合格通知書の提出
令和7年3月	令和7年度奨学生の決定（予定）

(参考) 奨学生の選定実績

入学年度	高校	大学	計
平成30年度	0人	18人	18人
令和元年度	0人	21人	21人
令和2年度	1人	28人	29人
令和3年度	1人	32人	33人
令和4年度	1人	33人	34人
令和5年度	0人	44人	44人
令和6年度	0人	35人	35人

以上

(3) 令和6年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について

1 趣旨

本市教育の振興発展に寄与した学校（市立小・中・義務教育学校及び特別支援学校、幼稚園）及び教職員（常勤、非常勤及び会計年度任用職員を問わず学校に勤務する者）を褒賞することにより、教職員の勤務意欲を向上させるとともに、先進的な実践の共有化を図り、もって本市教育の振興発展を図る。

2 褒賞基準

以下のいずれかの分野で特に顕著な成果を上げているもの

ア 学習指導 イ 学級・学年・学校経営 ウ 生徒指導、情報教育、健康教育等
エ 特別支援教育 オ 地域の歴史の伝承・伝統文化の継承 カ その他

3 受賞者（校）

(1) 学校 6校

No.	学 校	区分	受 賞 理 由
1	水木小学校	ア	金融経済教育の実践に取り組んだ。
2	田尻小学校	ア	運動能力向上のための教育実践に取り組んだ。
3	日高小学校	ア	学力向上のための授業づくりの実証研究に取り組んだ。（算数）
4	助川中学校	ア	新聞の特性を生かした教育の実践に取り組んだ。
5	滑川中学校	ア	学力向上のための授業づくりの実証研究に取り組んだ。（英語）
6	大久保中学校	ア	学力向上のための授業づくりの実証研究に取り組んだ。（英語）

(2) 教職員 13名

ア 小学校 8名

No.	所属・職名	氏名	区分	受 賞 理 由
1	助川小 教諭	むらかみ ゆうこ 村上 裕子	ウ	病弱学級担当として、入院児童・生徒及び保護者に寄り添った学級の経営に取り組んだ。
2	成沢小 学校事務員	ちば みか 千葉 美香	カ	学校事務員として、学校の教育目標を踏まえ、計画的に予算を執行するなど、教育活動の効果的な推進に取り組んだ。
3	水木小 学校事務係長	ひろき じゅんこ 廣木 純子	カ	学校事務係長として、学校事務の処理効率化を図るとともに、市内学校事務職員の資質向上に取り組んだ。

No.	所属・職名	氏名	区分	受賞理由
4	大みか小 教諭	よしはら たかふみ 吉原 崇文	ウ	生徒指導主事として、生徒指導に係る問題の未然防止や早期発見を図るとともに、児童主体の活動を計画的に取り入れた学級経営に取り組んだ。
5	金沢小 図書事務員	たかや ゆうこ 高谷 祐子	カ	学校図書事務員として、地域との連携を図りながら、児童の読書への意欲を高める学校図書館運営に取り組んだ。
6	田尻小 教諭	にしの じゅんぺい 西野 純平	ア	研究主任として、「自己調整学習」や「自由進度学習」を取り入れ、児童の主体的な学びを実現し、学力向上に貢献した。
7	日高小 学校事務員	とぼり ゆきこ 戸張 由紀子	カ	学校事務員として、計画的な予算執行により学校運営に資するとともに、働きやすい職場環境づくりに貢献した。
8	櫛形小 栄養教諭	おおたか あけみ 大高 明美	ウ	栄養教諭として、食育指導や学校給食の充実を図り、子どもたちの健全な心身と豊かな人間性の育成に貢献した。

イ 中学校 5名

No.	所属・職名	氏名	区分	受賞理由
1	多賀中 用務員	ごとう むねとも 後藤 宗友	カ	用務員として、校舎内外の環境整備を行い、学校の美化と安心安全な環境づくりに取り組んだ。
2	河原子中 学校事務員	ますい みほ 栴井 美穂	カ	学校事務員として、学校教育目標の実現に向け、計画的な予算執行を行うことで、教育活動の効果的な推進に貢献した。
3	泉丘中 教諭	あさみ きお 浅見 紀央	ウ	特別支援教育コーディネーターとして、生徒の特性を大切にされた特別支援教育の推進と校内支援体制の充実に取り組んだ。
4	台原中 学校事務主事	おぼた じゅんこ 小幡 順子	カ	学校事務主事として、管理職と連携しながら、専門知識を活かし、効率的かつ臨機応変に学校事務を推進した。
5	坂本中 講師	わたひき まさなお 綿引 優尚	ア	講師として、郷土検定の活用やN I E教育の推進により、生徒の論理的思考力や表現力を高め、郷土を愛する心の醸成を図った。

以上

(4) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について

1 日立市立幼稚園・認定こども園（1号認定）の募集結果

令和6年11月1日現在（単位：人）

園名	受付人数		令和7年4月園児数見込み			特別支援 (通級)
	4歳児	5歳児	4歳児	5歳児	計	
櫛形幼	3	0	3	10	13	ことば
大沼幼	6	1	6	14	20	知的・情緒、 ことば
みやた認	7	0	7	15	22	知的・情緒、 ことば
はなやま認	9	0	9	6	15	
合計	25	1	25	45	70	
(参考)前年	40	1	40	39	79	
前年比	△15	0	△15	6	△9	

※令和7年4月園児数見込みは、受付人数と進級する在園児の合計人数

2 私立幼稚園・認定こども園（1号認定）の応募状況

令和6年11月1日現在（単位：人）

園数	受付人数				令和7年4月園児数見込み			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
20園	167	8	1	176	234	264	276	774
(参考)前年:20園	211	13	1	225	268	292	325	885
前年比	△44	△5	0	△49	△34	△28	△49	△111

※園数の内訳は、幼稚園6園、認定こども園14園（令和7年4月に認定こども園に移行予定の幼稚園2園を含む）

※令和7年4月園児数見込みは、受付人数と進級する在園児の合計人数

3 日立市立幼稚園の閉園予定について

令和6年4月から休園中の田尻幼稚園は、令和6年度末に閉園予定

以上

(5) 部活動地域移行の進捗状況について

1 目的

少子化の進行により、これまでと同様の学校単位での部活動は困難になる。また、専門性にかかわらず教員が顧問を務める指導体制の継続が難しくなるため、学校で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を確保する。

2 これまでの取組

(1) 環境整備

- ア 「部活動の段階的な地域移行に向けた検討委員会」を設置（7回開催）
- イ スポーツ少年団・中学校体育連盟との懇話会
- ウ 市立全中学校を訪問し、教員に部活動地域移行の概要を説明
- エ 中学校生徒、市地域エキスパート、スポーツ少年団にアンケート調査
- オ 学校長会、スポーツ振興課、スポーツ協会、吹奏楽連盟県北地区等、関係団体等との協議

(2) 各団体の取組

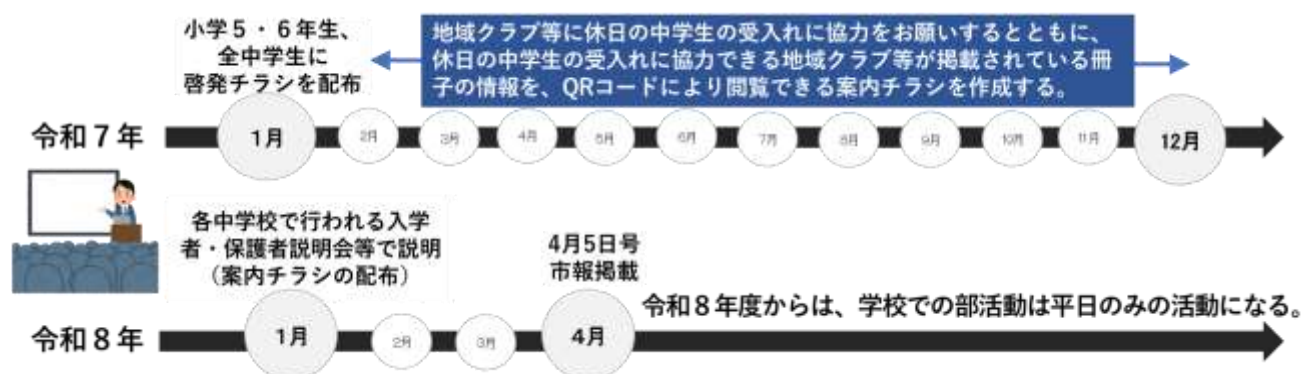
- ア 総合型地域スポーツクラブ3団体（十王、滑川、ひたちみなみ）では、地域移行実証事業（県委託事業）を実施し、休日に中学生を試行的に受け入れている。
- イ 複数の少年団では、学区の枠にとらわれず、休日に中学生を受け入れている。
- ウ 日立市文化少年団では、22団が休日に中学生を受け入れている。
- エ 日立シビックセンターでは、中学生に月1回、休日の吹奏楽の個人練習場所を試行的に提供している。
- オ 保護者が主体となって、中学生が活動できる場を確保し、休日に活動している団体もある。

3 今後の取組

(1) 広報について

休日の中学生の受入れに協力できる地域クラブ等が掲載されている冊子の情報を、QRコードにより閲覧できる案内チラシを用いて、各中学校で開かれる入学者・保護者説明会等で説明する。（令和8年1月頃配布予定）

(2) 今後のスケジュール



4 児童生徒・保護者への啓発チラシ

別紙のとおり

令和8年度から休日の活動の幅が広がります！



休日の部活動地域連携・地域移行Q&A

Q1 平日の部活動はどうなるの？

令和8年度も平日は、今までどおり学校部活動があります。

Q2 何が変わるの？

令和8年度から学校での部活動は平日のみになります。休日に活動を希望する生徒は、多様な場所でいろいろな活動を行うことができます。

Q3 休日の活動は必ず参加しなければいけないの？

休日の地域クラブ等への参加も任意になります。平日の部活動とは違う種目の活動に参加することもできます。

Q4 費用負担はどのようになるの？

参加する地域クラブ等の規定に応じて、必要な費用をご負担いただくことになります。

Q5 大会はどうなるの？

令和8年度も中学校体育連盟主催の総合体育大会・新人戦や、吹奏楽連盟のコンクールは実施される予定です。（練習試合については、現在検討中です。）

日立市の休日の部活動地域連携・地域移行スケジュール

令和7年度

・休日に中学生の受入れに協力できる地域クラブ等が掲載されている冊子の情報を、QRコードにより閲覧できる案内チラシを用いて、各中学校で開かれる入学者・保護者説明会等でご説明します。（案内チラシは令和8年1月頃配布します。）

令和8年度

学校部活動は平日の活動になります。

休日の地域クラブ活動等の取組が進んでいます！

総合型地域スポーツクラブの取組例

「UPOPO十王スポーツ文化クラブ」、「滑川ファミリースポーツクラブ」、「ひたちみなみスポーツクラブ」の3団体が休日に中学生を試行的に受け入れています。

スポーツ少年団の取組例

日立市の学区の枠にとらわれず、休日に中学生を受け入れている少年団もあります。アンケート調査では、日立市内で約30団が休日の中学生の受け入れに協力・検討できると回答しています。

文化部関係の取組例

「日立市文化少年団」では、22団が休日に中学生を受け入れています。また、日立シビックセンターが休日の吹奏楽の個人練習場所として中学生に試行的に提供しています。

保護者の会の取組例

保護者が主体となって、中学生が活動できる場を確保し、土日に活動している中学校もあります。

日立市教育委員会

住所 日立市助川町1-1-1

指導課 スポーツ振興課

TEL 0294-22-3111



(6) ひたちシーサイドマラソン2024の結果について

- 1 開催日 令和6年11月17日(日)
- 2 参加申込人数 4,877人(出走者4,396人)
- 3 完走者人数 3,671人(完走率83.5%)
- 4 時間帯ごとの完走者数

時間帯	男子	女子	合計	割合
2時間台	40人	3人	43人	1.17%
3時間台	581人	52人	633人	17.24%
4時間台	1,204人	142人	1,346人	36.67%
5時間台	1,323人	238人	1,561人	42.52%
6時間台	73人	15人	88人	2.40%
合計	3,221人	450人	3,671人	

5 関門別リタイヤ人数

関門	距離(km)	閉鎖時刻	リタイヤ人数	割合
第1関門	4.0km(平和通り)	11:00	0人	0.00%
第2関門	12.5km(浜の宮)	12:00	31人	4.28%
第3関門	17.0km(国分町)	12:40	50人	6.90%
第4関門	22.0km(水木町)	13:15	180人	24.83%
第5関門	28.0km(みなと町)	14:10	117人	16.14%
第6関門	36.0km(河原子町)	15:15	160人	22.07%
第7関門	38.0km(国分工場前)	15:30	23人	3.17%
コース途中	—	—	164人	22.62%
合計			725人	

6 関係者からの意見聴取

今後、次回開催に向けて改善を図るため、ボランティア、市職員、陸上競技協会等の関係者から意見を集約し、課題整理や見直しを進めていく。

7 表彰

(1) 総合表彰

ア 男子

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	岡山 春紀	コモディイイダ	東京都	2:19:40
第2位	山口 純平	エルドレッソ	東京都	2:27:59
第3位	松井 俊介	松戸市陸協	埼玉県	2:31:41
第4位	増田 勇太	茅ヶ崎市役所	神奈川県	2:33:35
第5位	石河 正実	—	千葉県	2:36:11
第6位	馬橋 陽太	坂戸市陸協	東京都	2:39:16
第7位	海老沼 太志	MK P J T	栃木県	2:39:56
第8位	園田 義人	しのぎ	神奈川県	2:41:59

イ 女子

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	松村 幸栄	コモディイイダ陸上競技部	埼玉県	2:48:58
第2位	仲田 光穂	千葉陸協	千葉県	2:57:29
第3位	菅野 柚花	—	宮城県	2:58:39
第4位	窪田 怜子	—	東京都	3:02:53
第5位	山田 博美	A C R C	福島県	3:12:55
第6位	坂本 久美子	—	埼玉県	3:14:14
第7位	小久保 早紀	—	千葉県	3:15:13
第8位	根元 香苗	青春ランナーズ	埼玉県	3:18:35

(2) 部門別表彰

ア 男子39歳以下

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	岡山 春紀	コモディイイダ	東京都	2:19:40
第2位	山口 純平	エルドレッソ	東京都	2:27:59
第3位	松井 俊介	松戸市陸協	埼玉県	2:31:41

イ 男子40歳代

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	石河 正実	—	千葉県	2:36:11
第2位	園田 義人	しのぎ	神奈川県	2:41:59
第3位	児玉 恵一	東京都庁	東京都	2:44:29

ウ 男子50歳代

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	稲葉 真人	千警	千葉県	2:51:31
第2位	齋藤 武志	旭化成東京RC	神奈川県	2:52:47
第3位	安島 雄二	—	宮城県	2:56:38

エ 男子60歳以上

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	池田 偉佐雄	CRC	神奈川県	3:23:32
第2位	富永 裕二	ハイタッチC	日立市	3:23:34
第3位	高野 和弘	CR2東日本	福島県	3:38:19

オ 女子39歳以下

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	松村 幸栄	コモディイイダ陸上競技部	埼玉県	2:48:58
第2位	仲田 光穂	千葉陸協	千葉県	2:57:29
第3位	菅野 柚花	—	宮城県	2:58:39

カ 女子40歳代

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	窪田 怜子	—	東京都	3:02:53
第2位	山田 博美	ACRC	福島県	3:12:55
第3位	坂本 久美子	—	埼玉県	3:14:14

キ 女子50歳以上

順位	氏名	所属	都道府県	記録
第1位	赤 美幸	—	東京都	3:29:10
第2位	玉手 美里	ふくしま持久力	福島県	3:33:24
第3位	石川 三枝	エクセルRC	北海道	3:33:34

(3) 特別賞表彰

ア 茨城県第1位

性別	氏名	所属	市町村	記録
男子	神 大輔	—	水戸市	2:49:13
女子	木村 世奈	—	常陸大宮市	3:27:47

イ 日立市第1位

性別	氏名	所属	市町村	記録
男子	矢吹 雅行	—	日立市	2:57:45
女子	高橋 明日香	—		3:37:58

以上

(7) 第4回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

- 1 日 時 令和6年11月30(土) 午前9時から正午まで
- 2 会 場 日立市池の川さくらアリーナ
- 3 主催者 日立市、日立市教育委員会、日立市ラジオ体操普及協議会
- 4 後 援 株式会社かんぼ生命保険、NHK水戸放送局、
NPO法人全国ラジオ体操連盟
- 5 出場団体 予選を通過した14団体

6 実施内容

各団体が「団体紹介」と「ラジオ体操第一」の演技を行い、審査委員の採点結果により、部門別に順位を決定した。

7 実施結果(部門別)

部門 \ 順位	優 勝	準優勝	第三位	応募団体数
小学生の部	河原子海っこチーム	日立市立水木小学校	埴山小学校 運動委員会	25 団体・757 人
中学生の部	日立市立助川中学校 吹奏楽部 <small>ぶらぼん</small> 武羅卍	日立市立多賀中学校 吹奏楽部	日立市立多賀中学校 男子バレーボール部	10 団体・136 人
高校生・ 大学生・ 専門学生の部	明秀 Sports Supporters Club	明秀学園日立高等学校 magnal1160	—	2 団体・38 人
事業所の部	河原子グルグル	日立製作所野球部	(株) Union Works オブリガード	4 団体・66 人
地域団体の部	チームタックル! 三世代 (日立レスリングクラブ)	DELICIOUS☆ ジュエル feat. ゼンホリ	日立市消防団 第12分団	6 団体・105 人
			計	47 団体・1,102 人

今回は特別賞として、事業所の部「(株)Union Works オブリガード」が、日立市長特別賞を受賞しました。

以 上

コンクール実施の様子



開会式の様子
「岡本美佳特別審査員」



小学生の部優勝
「河原子海っこチーム」



中学生の部優勝
「日立市立助川中学校吹奏楽部
武羅卍(ぶらばん)」



高校生・大学生・専門学生の部優勝
「明秀
Sports Supporters Club」



事業所の部優勝
「河原子グルグル」



地域団体の部
「チームタックル！三世代」